

KOTO オンライン・マガジン

～はじめての Chromebook～



令和3年4月から1人1台タブレット「Chromebook」の配布、「Chromebook」を活用した学習活動の実践が始まります。

今回のKOTO オンライン・マガジンでは、児童生徒に初めてChromebookを配布する際の活動について紹介しますので、各校での実践に御活用ください。

Step.1

事前準備 ～ スムーズな導入を目指して～



1. 個人 ID カードの作成

- 児童生徒一人一人の ID とパスワードを記載したカードを作成。

2. Classroom の準備

- 「Google Workspace for Education」の「Classroom」でクラスを作成し、児童生徒を招待。

3. 「約束」の作成

- 児童生徒の実態に合わせた「Chromebook の約束」を作成。

4. 使用する電子ファイルの作成

- 導入の時間で使用する「Google workspace for Education」の電子ファイルを作成。

5. 同意書の準備

- 端末貸出についての同意書を準備。

Google workspace for Education

- ①スプレッドシート (≒Excel)
- ②スライド (≒PowerPoint)
- ③ドキュメント (≒Word)



個人作業ファイル

共同編集ファイル

Step.2

こどもたちへの端末配布と操作説明

例：総合的な学習の時間

	○主な学習活動	・留意点等
前半 (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ○「Chromebook の約束」を確認する。 ○Chromebook 及び ID カードを受け取り、Chromebook にログインする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習のために使用する」など、Chromebook の約束を情報モラルと合わせて説明する。 ・教員機を大型掲示装置に示すなどしながら、ログインの手順を説明する。
後半 (25～30分)	<ul style="list-style-type: none"> ○Classroom のアプリを開き、指定されたクラスに参加する。 ○Classroom の「授業」で示された「課題」に取り組む。 <p> 学級の実態に応じて活動内容を工夫する。 (例：学校のホームページを検索、自分の名前を音声入力など、)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○取り組んだ内容について、振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に支援をする。 ・Classroom の「授業」で課題を示す。 <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スプレッドシート →「都道府県名入力」「クラスのいいところ」等のテーマで共同編集。 ②スライド →「好きなもの紹介」で検索した画像を挿入 →「自己紹介」で撮影した画像を挿入。 <ul style="list-style-type: none"> ・作成した電子ファイルの画面を教員機で掲示して共有する。